

第13回

手づくり紙芝居コンクール



作品募集

日本独自の文化であり、世界最小の演劇である紙芝居の質的向上を図るとともに、魅力あるお話の世界に触れ、子どもが自主的に読書活動を行う機運の醸成を図るため、自作自演による「手づくり紙芝居コンクール」を実施します。皆様のご応募、お待ちしております。



応募締切 平成18年9月6日(水) (郵送の場合は、9月6日の消印有効)

最終審査会 平成18年11月3日(金)
県立図書館2階 メディア・アート・ホール

主催：和歌山県教育委員会 主管：和歌山県立図書館

平成18年度和歌山県子どもの読書活動推進事業

作品の申込みについて、詳しくは募集要項(応募票もついています)をご覧ください。

作り方アドバイス

- (1) 表紙には、タイトルと制作者名を書きましょう。
- (2) 絵は大きくはっきりと描き、画面には文字を書かないようにしましょう。
- (3) 主人公を浮き立たせるように、周りにはできるだけ書き込みをしないようにしましょう。
- (4) 物語も絵もシンプルに描きましょう。
- (5) セリフを生かし、耳に心地よい言葉づかいにしましょう。
- (6) 遠目のきく絵を描きましょう。
- (7) 右から左への場面の移動を考えましょう。
- (8) セリフは作品に、あらすじは原稿用紙に書きましょう。



夏休み映画会のお知らせ

日時：平成18年8月5日(土) 13時30分～(受付13時～)

場所：和歌山県立図書館 2F講義・研修室

主催：和歌山県立図書館・文化情報センター

楽しいアニメーション映画・児童劇映画を親子そろってご覧ください。 **入場料は無料です!**

むくはとじゅう名犬物語(20分) 走れメロス(20分) がんばったねお母さん(39分)

和歌山県内に新しく2つの図書館がオープンしましたので、ここにご紹介します。

岩出市立岩出図書館

親しまれ、愛される地域密着型図書館オープン！

〒649-6202

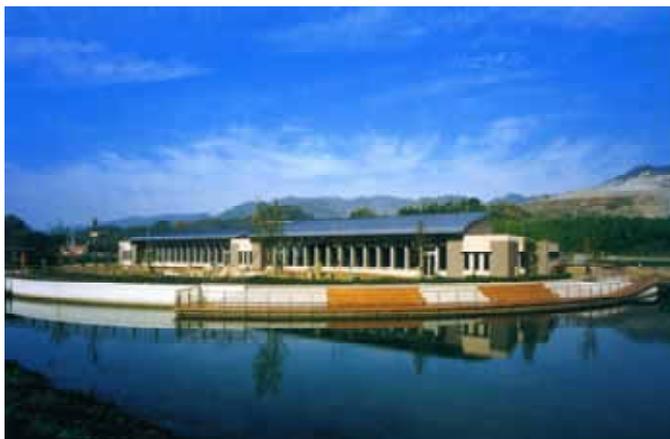
岩出市根来1472-1

Tel 0736-62-7222

fax 0736-62-7150

開館時間： 10:00～19:00

毎週休館： 木



平成18年4月1日の市制施行にあわせて、岩出市立岩出図書館がオープンしました。根来寺周辺の大門口（市有地）の一部を埋め立てて建設したことにより、池の水面を眺めながら、読書を楽しむことができる図書館です。また、天井には紀州材を使用していること、広い駐車場があることも岩出図書館の特徴です。

児童図書コーナーは広々としており、おはなし室や授乳室を設けています。一般図書コーナーにはたたみスペースがあります。児童図書・一般図書のほかAV資料や複製画もあります。

駅前ライブラリーや公民館の図書室を分館、分室としてネットワークで結び、岩出図書館にある本の検索や予約ができる配本サービスを実施しています。図書館ボランティアや地域住民の方々の積極的な参加・協力を得て、住民の多種多様なニーズに応えるため細かなサービスを目指します。

（岩出市立岩出図書館 佐野亮子）

紀の川市立打田図書館

〒649-6417

紀の川市西大井363

Tel 0736-78-2010

fax 0736-77-2799

開館時間： 9:30～17:30

毎週休館： 月・火



打田図書館では、利用者の「使いやすさ」を第一に考え、一般的な配架方法にこだわらず『テーマ別』に本を配架しています。さらに、児童書と一般書も同一テーマごとに同じ棚に配架することで資料選択の幅を広げることはもちろん、大人も子どもも一緒に本をさがすことができる棚づくりをしています。また、郷土資料を集めた「ふるさとを知る」コーナーや、出産・育児・暮らしのマナー・旅行などに関する本を集めた「くらしの知恵」コーナーなど特徴あるコーナーづくりにも工夫しています。そのほかにも、光がいっぱいのブラウジングコーナーを設けたり、館内に鳥の鳴き声や水のせせらぎなどの自然の音をBGMとして流すことで、利用者がリラックしてゆっくりと読書を楽しむことができる『くつろぎの空間づくり』にも心がけています。

調べものや学習などに利用するひとはもちろんのこと、特に利用目的がなくても、「図書館に行けば何かに出会える」と思っていたただけのような「ワクワクする図書館」を目指します。

（紀の川市立打田図書館 藤本幹）

県立図書館の歴史より

大正14年発行の『和歌山県立図書館報』第18号に、「県人読書の趨向」と題した分析が掲載されています。この分析によれば、

まず、4ヶ年間の閲覧者数が

大正10年度	31,212人
大正11年度	41,581人
大正12年度	42,319人
大正13年度	49,386人

と年々増加しているとしています。これについては、

「近時学校付設図書館や青年文庫の設置が普及しつつあるにかかわらず、本館の閲覧人員がかくのごとく増加する所より見るときは、本県人の読書趣味が年とともに著しく向上しつつあって敢えて社会進歩の趨勢に遅れをとっていないことがうかがわれて頼もしく思われる。」

としています。

次いで、女性の図書閲覧状況について言及しており、大正13年度において5.4%と低く、全国的に見ても共通の状態であると断りながらも、将来の図書館事業の拡充をはかるためにも、女性の読書趣味の向上を企画することが緊急の課題であるとしています。

最後に、多く読まれている図書各部類別の比較を行っています。

- 1位文学 「娯楽的慰安的に読む小説等が属する関係上寧ろ当然である。」
- 2位歴史(地誌含む。) 「趣味的読物として文学物に次いで読まれるからである。」
- 3位理学(医学含む。) 「科学的読物がかく多数に読まれることは誠によろこばしい。」

とし、ここ数年間何等変動がないとしています。哲学宗教・社会問題・美術(諸芸含む。)については、

	大正10年度	大正11年度	大正12年度	大正13年度
哲学宗教	9位	6位	5位	4位
社会問題	5位	7位	7位	6位
美術(諸芸含む。)	6位	5位	6位	7位

と順位の変動があり、「これらは本県人思想の変遷を物語るもなく、なんであろうか。」としています。

以下、「産業・教育・政治という順位で数年間ほとんど同様の順位に止まり、しかも最下位にある、これらは主として職業的読物であるから止むを得ぬが、農・工・商等の産業に関する図書が第8位にあることは誠に心細い。」と締めくくっています。

当時の図書館の状況をうかがい知るうえで、非常に興味深いものです。

《文責：資料課 西村 保彦》

平成18年度 図書館ボランティア養成講座 (紀北の部)

県立図書館では、公共図書館や学校図書館の活動を推進し、支援する図書館ボランティアを養成する目的で標記講座を実施しています。この講座は、7月20日(木)から9月28日(木)の間に、講義「図書館資料の収集・保存・整理について」、実習「読み聞かせ」など計7講座を予定しています。先日開催された開講式・講義には、39名の方が受講されていました。

図書館カレンダー

(平成18年8月～平成18年11月)

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 夏休み 映画会
6	7 休館日	8	9	10 整理 休館日	11	12 おはな し会
13	14 休館日	15	16	17	18	19 おはな し会
20	21 休館日	22	23	24	25	26 おはな し会
27	28 休館日	29	30	31		

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 休館日	5	6	7	8	9 おはな し会
10	11 休館日	12	13	14 整理 休館日	15	16 おはな し会
17	18 祝日 休館日	19 振替 休館日	20	21	22	23 祝日 休館日
24	25 休館日	26	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3	4	5	6	7
8	9 祝日 休館日	10 振替 休館日	11	12 整理 休館日	13	14 おはな し会
15	16 休館日	17	18	19	20	21 おはな し会
22	23 休館日	24	25	26	27	28 おはな し会
29	30 休館日	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 祝日 開館	4
5	6 休館日	7	8	9 整理 休館日	10	11 おはな し会
12	13 休館日	14	15	16	17	18 おはな し会
19	20 休館日	21	22	23 祝日 休館日	24	25 おはな し会
26	27 休館日	28	29	30		

予期なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

開館時間：火～金 閲覧室10:00～19:00 児童室10:00～17:00
 土・日・11/3 閲覧室10:00～18:00 児童室10:00～17:00
 紀南図書館の児童コーナーは閲覧室と同じ

図書館だより

第26号(平成18年8月1日)

発行 和歌山県立図書館

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7番38号

Te1 073-436-9500

<http://www.wakayama-lib.go.jp/library/>

Fax 073-436-9501